

屋外での子どもの事故

事故の概要

【事例①】ベビーカーからずり落ち、くるぶしが前輪の間にはさまって軽傷を負った。(0～3歳)

【事例②】自転車用幼児座席の足乗せ部が脱落し、足が後輪に巻き込まれて重傷を負った。(4～6歳)

【事例③】自転車の前輪が突然ロックされ、投げ出されて頭部を強打した。(7～14歳)



事故の原因

【事例①】股と肩のベルトが緩んでいる状態で使用したため、身体が下方にずり落ち、くるぶしが前輪の間にはさまったものです。

【事例②】転倒等の衝撃で足乗せの取り付け部分に亀裂が発生し、使用中に繰り返される負荷により破損したものです。

【事例③】走行中、前輪に異物を巻き込んだため、ブレーキがかかったような状態になって転倒したものです。



事故防止のために

◆ベビーカーの固定ベルトはきちんと装着してください。また、部品に亀裂やがたつきがないか確認してください。子どもが近くにいるときは、ベビーカーの開閉に注意してください。

◆自転車用幼児座席は、適切に取り付けてください。不安な場合、販売店に取り付けてもらってください。

◆自転車のハンドルに買い物袋を下げたり、傘等をつりさげて乗らないでください。車輪に巻き込まれると危険です。

◆リコール製品から事故が発生しています。リコール製品については、NITEホームページで検索することができます。

<http://www.jiko.nite.go.jp/php/shakoku/search/index.php>

